

「協働」をまちのムーブメントに

人口減少社会に伴う経済成長の鈍化

市民相互の連帯意識の希薄化

古くから大阪は
自治意識の
高い都市

いっしょに
やりまひょ!
大阪

大都市、そしていちばん住みたいまちへ

II 「元気な大阪」をめざす政策推進ビジョン

7

元気アップをめざした各分野での取組み

経済力アップ

「『売り』づくり」が
大阪経済の元気を
高めます

【目標例】
製造品出荷額等に
占める付加価値額
の割合:
東京都区部や主要
都市の中で最も高
い水準を確保(23
年)

文化・観光力アップ

地域の魅力を発掘し、
大都市大阪の魅力を
磨きます

【目標例】
延べ宿泊者数:
1,423万人(19年)
⇒1,600万人(23年)

外国人延べ宿泊者数:
221万人(19年)
⇒250万人(23年)

こどもの生きる力 アップ

こどもの個性と
才能を大阪のまち
全体ではぐくみます

【目標例】
こどものはぐくみに
かかる体験プログラ
ムに人材・技術等
を提供した企業等
数:
30社(20年度)⇒
60社以上(23年度)

安全・快適な暮らし力 アップ

環境に優しく
災害に強いまちを
みんなでつくります

【目標例】
市域の温室効果ガス
総排出量削減率(対
2年度比):
8%(18年度)
⇒10%(23年度)

II 「元気な大阪」をめざす政策推進ビジョン

8

新たなビジネス・文化を創出する取組み

大阪駅北地区

関西圏の知識交流のハブとして、次世代を担う都市型産業・ビジネスを創出し続ける
知的創造拠点づくり



II 「元気な大阪」をめざす政策推進ビジョン

9

臨海部における産業発展への取組み

臨海部のまちづくり

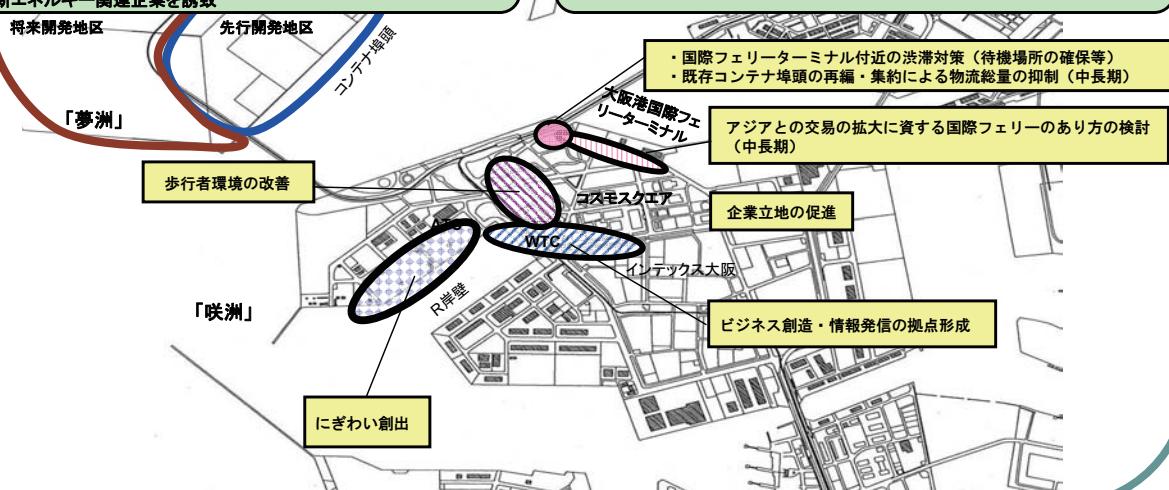
高付加価値ものづくり産業の発展を支えるまちづくり



《夢洲地区》
○ものづくりの高付加価値化を支援するアジア交易の産業・物流拠点の形成
(先行開発地区)
ものづくりの高付加価値化支援する中堅・中小クラスターの形成も視野
に新エネルギー関連企業を誘致

《咲洲コスモスクエア地区》

○ものづくり企業のアジア交易・交流の拡大に資するビジネス交流拠点の形成
○まちの魅力の向上に資するにぎわい創出と安全・安心の環境整備



II 「元気な大阪」をめざす政策推進ビジョン

10

大阪市の新しい経済対策

今の大坂の安心、そして将来の大坂を開拓する施策

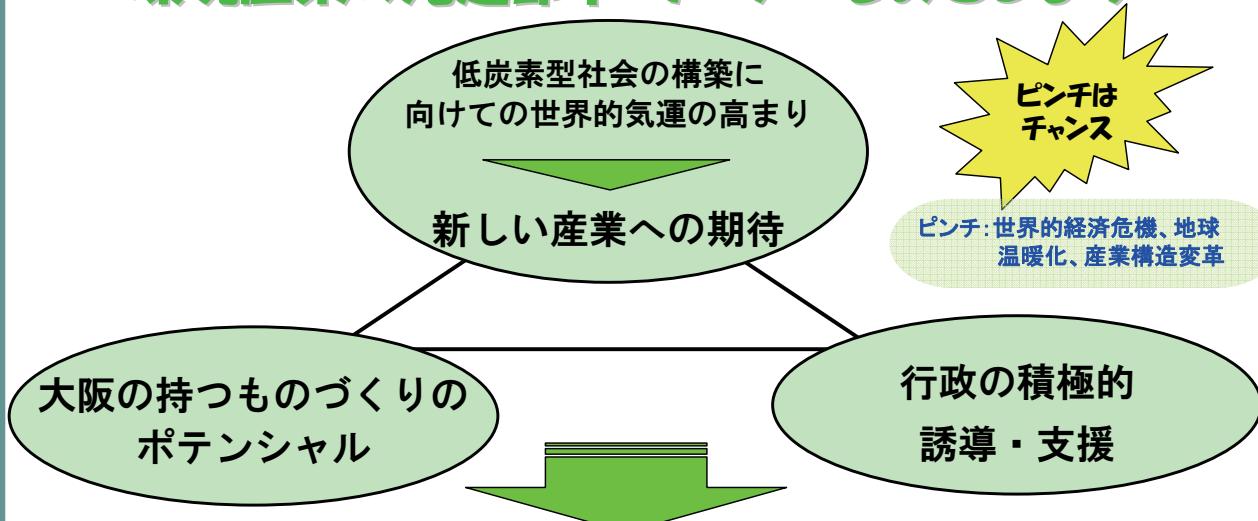
大阪の未来創生事業	緊急雇用創出事業	喫緊の課題への対応
209億4,600万円	7億2,600万円	2億3,100万円
<ul style="list-style-type: none">●環境実践都市の実現●「知識基盤社会」の担い手を育む教育環境の整備●健康・生活施策の充実●安心実現社会の構築●咲洲・臨海部のまちづくり	<ul style="list-style-type: none">●元気な大阪をめざす政策推進ビジョンの実現●就業支援及び中小企業の支援●歳入確保に向けた取組みの強化●その他	<ul style="list-style-type: none">●(仮称)児童虐待ホットラインの開設●新型インフルエンザ対策の推進

II 「元気な大阪」をめざす政策推進ビジョン

11

日本の未来を大阪がモデルになってつくっていく！

環境産業の先進都市・リーダーをめざします



「環境への配慮が価値を持つ社会」に向けた産業構造の転換

II 「元気な大阪」をめざす政策推進ビジョン

12